

第8回英語プレゼンテーションコンテストを開催しました

2022年12月11日(日)にグローバル・カフェにてインターナショナルオフィス主催の第8回英語プレゼンテーションコンテストを開催しました。

開会にあたって原直行副学長よりご挨拶をいただき、日本人学生13名、留学生4名(マレーシア2名、ブラジル2名)の計17名が1人5分以内の発表に挑みました。昨年度までは、初中級・中上級に分けて実施していましたが、今年度は全国高等学校英語スピーチコンテスト実施要項を参照に参加者が同じレベルになるよう参加条件を設定し、一つのグループで発表を行いました。

今回は”Learning Foreign Languages~Becoming Global Citizens~”をテーマとしました。発表では、英語に苦手意識があったが、国際交流やインターンシップを通して英語を学ぶ楽しさを実感しスピーキング力が上がったこと、日本語と英語では必ずしも翻訳が一致せず意識が入る面白さに気がついたこと、言語を学ぶことはただ言葉を覚えるだけでなくその言葉の歴史的、文学的背景を知る重要性などが述べられました。多くの学生が自分の経験に基づき、なぜ英語を学んでいるのか、なぜ英語を重要だと考えているのか、自分なりの考えを表現していました。

第8回目となる今回も大学教育基盤センターの英語担当教員2名(Gerardine McCrohan先生, David Billa先生)、経済学部教授(水野 康一先生)、グローバルカフェセンター長(和田 健司先生)が審査員・副審査員として数項目にわたり厳正なジャッジを行い、6名が優秀発表者として選ばれました。また、今年度より新たな試みとして、参加者は審査員による個別のフィードバックシートを受領し、自分のプレゼンテーションについてよかった点、改善できる点を知ることができました。

イベントの最後には和田健司グローバルカフェセンター長から閉会の挨拶がありました。なお、インターナショナルオフィスが受け入れている香川県立三木高校のインターンシップ生2名にも当日の運営補助をしてもらうと同時に、英語でのプレゼンテーションに触れて学ぶ機会を提供することができました。イベント後には、インターン生2名が英語での三木高校の概要をまとめたプレゼンテーションに挑戦しました。

当コンテストを通して、自分に自信がついた学生や更なる高みを目指して来年もチャレンジしたいと思う学生が多くいたと思います。来年度も開催予定ですので、また多くの学生の方のチャレンジを期待します！

【第8回英語プレゼンテーション大会入賞者】

優勝 劉 龍翔さん（農学部 2年）

準優勝 平松 英晟さん（農学部 2年）

第3位 坪田 晴香（教育学部 1年）

●特別賞受賞者（Honorable Mentions）

CHONG MEI LE さん（農学部 1年）

NYO HAO XIN さん（農学部 1年）

竹内 成太さん（農学部 3年）



原副学長によるご挨拶



三木高校生のインターンシップの様子



発表の様子



賞状授与の様子



和田教授による閉会のご挨拶



入賞者の集合写真



集合写真